

以下の通り表記に誤りがありました。ご迷惑をおかけしましたことを訂正してお詫び申し上げます。

該当刷ページ	該当箇所	【誤】	【正】
初版 p.77	図 2-3-1	$ \begin{array}{c} \text{COOH} \\ \\ \text{CH} \\ / \quad \backslash \\ \text{CH}_2 \quad \text{CH}_2 \\ \quad \\ \text{COOH} \quad \text{COOH} \end{array} $	$ \begin{array}{c} \text{COOH} \\ \\ \text{C} \\ / \quad \backslash \\ \text{CH}_2 \quad \text{CH}_2 \\ \quad \\ \text{COOH} \quad \text{COOH} \end{array} $
初版 p.78	5行目	図2-3-1ページの	図2-3-1の
初版 p.90	見出し	二酸化炭素、カーバイドによる発泡	重曹、カーバイドによる発泡
初版 p.91	7行目	カーバイドの発生	カーバイドによる発泡
初版 p.100	下から2行目	液体は酸性(pH8.0~10.0)ですから	液体は危険ですから
初版 p.116	○タバコの危険性 1行目	序章で見たとおりです	よく知られたとおりです
初版 p.119	図 3-3-1	コンパ ラ トキシ ン	コンバ ラ トキシ ン
初版 p.128	図 3-5-1	ギ酸 (毒物)	ギ酸 (劇物)
初版 p.142	見出し	ビタミン過剰性	ビタミン過剰症
初版 p.159	④ 3行目	病原体	病原体
初版 p.165	① 見出しと2行目	漂泊	漂白
初版 p.172	10行目	授賞	受賞
初版 p.217	4行目	塩酸HCを加える	塩酸HClを加える
初版 p.226	下から9行目	5章4節	5章3節
初版 p.227	本文 5行目	消化作用	消火作用
初版 p.238	下から7~6行目	大きいヘビに咬まれた場合、注入される毒の量が多くなるので	被害の程度は噛まれて注入された毒の量にもよるので
初版 p.264	下から2行目	神通側流域	神通川流域
初版 p.281	図 8-4-1	汚染地下水 (「清浄な水」の右側)	→ 削除